

令和6年度 北海道高等学校体育連盟空知支部バレーボール競技大会
兼 令和6年度 北海道高等学校総合体育大会バレーボール競技大会空知支部予選会

開 催 要 項

- 主 催 北海道高等学校体育連盟空知支部
共 催 岩見沢バレーボール協会 滝川バレーボール協会
深川バレーボール協会 東空知バレーボール協会 深川市バレーボール協会
後 援 岩見沢市 岩見沢市教育委員会 岩見沢市スポーツ協会
主 管 北海道高等学校体育連盟空知支部バレーボール専門部
当 番 校 北海道岩見沢西高等学校
〒068-0818 岩見沢市並木町30番地 TEL 0126-22-1019
- 1 期 日 令和6年5月15日(水)～5月17日(金)
- 5月15日(水)
- 8:00 開場・受付開始 岩見沢スポーツセンター
8:45 代表者会議 岩見沢スポーツセンター 会議室
9:00 開会式
- [予選グループ戦]
- 9:30 競技開始(女子) 岩見沢スポーツセンター A・Bコート
10:00 競技開始(男子) 岩見沢西高校体育館 Cコート
16:00(予定) 抽選会 岩見沢スポーツセンター 会議室
- 5月16日(木)
- [ブロック決勝トーナメント戦(女子)・決勝リーグ戦]
- 9:30 競技開始(女子) 岩見沢スポーツセンター A・Bコート
13:00 競技開始(男子) 岩見沢スポーツセンター Bコート
- 5月17日(金)
- [決勝リーグ戦]
- 9:30 競技開始(男女) 岩見沢スポーツセンター A・Bコート
試合終了後 閉会式
- 2 会 場 岩見沢スポーツセンター
〒068-0000 岩見沢市総合公園40番地 TEL 0126-22-6240
北海道岩見沢西高等学校
〒068-0818 岩見沢市並木町30番地 TEL 0126-22-1019
- 3 競技規則 2024年度版 公益財団法人 日本バレーボール協会6人制競技規則による。
- 4 参加資格
- (1) 北海道高等学校体育連盟に加盟している生徒で、当該競技要項により参加の資格を有する者であること。
(全道高校体育大会参加規定による)
- (2) 北海道バレーボール協会登録チーム・日本バレーボール協会個人登録選手であること。
- (3) 高体連主催大会参加者災害補償制度に加入した者、または加入の意志がある者であること。
- (4) 平成17年(2005年)4月2日以降に生まれた者。但し、同一学年での出場は、1回限りとする。
- (5) 転校後6ヶ月未満のものは参加を認めない。但し、一家転住等やむを得ない場合は、支部長の許可があればこの限りではない。
- (6) 参加する選手は、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校の校長が支障がないと判断した者とする。
- (7) 参加資格の特例
- ア 上記(1)に定める生徒以外で、(2)～(6)の大会参加資格を満たした生徒を、別途に定める規定に従い大会参加を認める。
- イ (4)の但し書きについては、学年の区別を設けない課程に在学する生徒の出場は、同一競技3回限りとする。高等専門学校においては、第3学年までの19歳未満の者に限る。
- ウ 統廃合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。
- エ 複数校合同チームの大会参加については「部員不足に伴う複数校合同チームガイドライン」にしたがって大会参加を認める。
- [大会参加資格の別途規定]
- 1 北海道高等学校体育連盟加盟校以外の学校に在籍し、全道高校体育大会に参加を認められた生徒であること。
- 2 以下の条件を満たすこと。
- (1) 大会参加を認める条件
- ア 北海道高等学校体育連盟の目的及び永年にわたる活動を理解し、それを尊重すること。
- イ 参加を希望する学校にあっては、年齢、修業年限ともに高等学校と一致していること。又、連携校の生徒による混成は認めない。
- ウ 各学校にあっては、支部の予選会から出場が認められる。
- エ 各学校にあっては、部活動が教育の一環として、日常継続的に責任ある顧問教師のもとに適切に行われており、活動時間等が高等学校に比べて著しく均衡を失っていない、運営が適切であること。

(2) 大会参加に際し守るべき条件

- ア 全道高校体育大会参加生徒の指導基準及び全道高校体育大会参加者心得を遵守し、競技種目開催要項及び申し合わせ事項等に従うとともに大会の円滑な運営に協力すること。
- イ 大会参加に際しては、責任ある教員が引率するとともに、万一の事故の発生に備えて傷害保険に加入しておくなど、万全の事故対策を講じておくこと。

5 チーム構成

- (1) チームは監督1名、コーチ1名、マネージャー1名、選手18名以内とする。
- (2) 課程(全日制課程、定時制課程、通信制課程)ごとの生徒によるチームであること。
- (3) 引率責任者は当該校の教員で、監督は学校長の認めた教職員とする。ただし監督については種目の特殊性を考慮し、申出により別途協議する。なお、引率責任者と監督が同一の場合は教員とする。校長からの引率を委託された「部活動指導員」(学校教育法施行規則第78条に示された者)も可とする。
- (4) 監督・コーチが校長が認める外部指導者の場合は、道高体連災害補償制度に必ず加入すること条件とする。また、高体連バレーボール専門部長に文書をもって4月末日までに届けでること。
- (5) 引率責任者は、すべての行動に対して責任を負うものとする。
- (6) マネージャーは、当該学校の教職員もしくは生徒でなければならない。
- (7) 大会申込書に記載された、監督、コーチ、マネージャー、選手の変更は、初日の監督・主将会議の際、最終エントリーにより届け出なければならない。それ以降は認めない。
また、各試合毎に選手最大14名(12名の競技者と2名のリベロ・プレーヤー)を選抜し、構成メンバー表を前試合1セット終了後、直ちに、本部まで提出すること。ベンチ着席は、監督・コーチ・マネージャー・選手14名以内とする。
- (8) 資格違反は、発見と同時にそのチームを失格とする。又、違反の事実が、試合終了後に発見されたときは時効とする。但し、以降の処置については、審議の上、専門部から通告する。

6 競技方法

- (1) 3～4チーム1グループによる予選グループ戦、ブロック決勝トーナメント戦(女子)、決勝リーグ戦とする。
- (2) 各試合は、追い込み方式で行う。ただし、男女各チームともその日の1試合目については、前の試合の終了時点から最低15分後に次の試合のプロトコールを行う。
- (3) 大会試合球は、ミカサ[V300W](男子)、モルテン[V5M5000](女子)とする。

7 組み合わせ

- (1) 予選グループ戦事前抽選会議は専門部・事務局の責任抽選(公開)とする。
令和6年5月7日(火) 14:00 当番校 北海道岩見沢西高等学校 3階 会議室
- (2) ブロック決勝トーナメント戦は、直接抽選とする。
- (3) シードはシード委員会により決定する。シード委員は、委員長、委員若干名として、専門部指名とする。

8 参加申込

- (1) 大会要項・大会参加申込様式ダウンロード
北海道岩見沢西高等学校ホームページ (<http://www.qansai.hokkaido-c.ed.jp>)
- (2) 参加申込に際し、必要な4つのデータを下記のメールアドレスに添付して送信する。
A: 参加申込書(PDF形式) B: 参加料納付書(領収書の欄を切り取らない状態)
C: プログラム掲載用選手名簿 D: MRS選手加入一覧表(納入済み)
送信先: 761019@hokkaido-c.ed.jp 担当: 宮川芳史(岩見沢西高校)
- (3) 申込期限 令和6年5月7日(火)12:00必着のこと。

9 参加料 参加申込書にある記載選手人数分(1名500円、マネージャーは含まない)を大会当日の受付にて支払うこと。

10 表彰 チーム表彰 1位、2位、3位まで

11 全道大会出場資格 男子1チーム 女子2チーム

12 連絡事項

- (1) 胸章については、監督は(監)、コーチは(C)、マネージャーは(M)、キャプテンはユニフォームと異なる色の2cm×8cmのマークを身体中央部につける。
- (2) 競技者番号は1～18とし、胸部に高さ最小限15cm、背部に高さ最小限20cmのものを用いる。明瞭に区別できるように、見やすく身体中央部につける。
- (3) チームは色の異なる2種類のユニフォームを用意しなければならない。
- (4) 練習のための外運動靴と内運動靴を区別して持参すること。
- (5) 貴重品は各チームで責任を持って管理すること。
- (6) 記録・ラインジャッジ・点示は参加チームで行う。(エントリー選手で行うこと)
- (7) 開会式は、チームで統一した服装で参加すること。